



こしがやせいわ



理 念

地域の中核病院として、安全で質の良い医療を提供します。

基本方針

1. 私たちは、患者様の人権を尊重し、理解と同意のもと満足頂ける医療を提供します。
2. 私たちは、他の医療福祉施設と連携を図り、地域住民の健康を確保するための医療を提供します。
3. 私たちは、医療の質を向上するために自己研鑽します。

患者様の権利

1. 良質な医療を平等に受ける権利
社会的地位、信条、障害の有無などに関わらず、良質な医療を平等に受ける権利があります。
2. 個人としての人格が尊重される権利
個人の人格、価値観などが尊重され、医療従事者との協力関係のもとで医療行為を受ける権利があります。
3. 十分な説明を受ける権利
自分が受ける治療の効果や危険性、他の治療方法の有無などについて十分な説明を受ける権利があります。
4. 自分が受ける医療行為を選択する権利
治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。別の医療機関の意見セカンドオピニオンを聞きたいというご希望も尊重します。
5. 自分が受けている医療について知る権利
自分が受けている医療について、質問することができ、診療録の開示を求める権利があります。
6. 個人のプライバシーが守られる権利
診療に関する個人情報やプライバシーは厳正に保護される権利があります。



(写真提供: AMDA)

平成22年7月下旬に北西部に降った豪雨で引き起こされた大洪水は、パキスタン建国以来の最大の災害となってしまった。パキスタン政府は、約2千名の死亡を確認した。国連によると、被災者は国民の1割に当たる1860万人と見積もられ、倒壊や浸水した家屋は125万戸に上った。私達のチームは、9月下旬、パキスタン南部に到着し、翌日より活動を開始した(結局、パキスタン、バングラディシュ、インドネシア、日本のチームが合同で活動を行った)。古代文明を培ったインダス川だけに、治水灌漑が、数千年に渡り良く施されていた。結果的に、想定を上回る豪雨に、水は国土の約4割に溢れ、北西部山岳地帯より南部海岸地帯まで、多くの人を、物を、建物を、食物を、穀倉地帯に災害を起こしながら、2ヶ月たった9月下旬ようやく南部の地域に達した。周囲は湖のようで(実際にはサトウキビ、米などが栽培されていた)、干潟のようにも見えた。海に近い南部ではあったが、比較的乾燥感があり、毎日のように晴れていた。水の引きは早いかと思ったが、粘土質の土が表面を厚く覆い、水が引いた後に、泥山に水の引きにあわせて年輪のような文様を形成していた。1日、3-4cmが精一杯のようであった。水をなめると、わずかに塩分を感じ、あちこち頭を出していた、米、サトウキビは、だめだと分った。来年、再来年と厳しい状況が続くのであろう。インダス川左岸を中心に、移動診療活動を行っ

た。遠浅の海で、助けもなく、飲み水もなく、脱水で具合が悪くなるように、じわじわと首を絞め続けられていくようだ。豪雨から、2ヶ月、南部が水に浸かって、1ヶ月、民衆の不潔さが目立った。パキスタン人はもっと清潔なはずだ。泥水では、飲水、体を洗うにも大変だ。このためか、大人では、皮膚膿瘍、皮膚真菌症、全身掻痒感、また、これからの見通しが分らないため、多くのものを失ったためか、部痛(おそらく、胃か、十二指腸の炎症、潰瘍)、全身倦怠感、を訴える患者さんが多かった。小児に関しては、長い不衛生な環境下での、低栄養の生活のためか、寄生虫のせい、か、上気道炎、皮膚疾患、腹部膨満(腹水か、ガスか、寄生虫によるものかはっきりしない事が多かった)が多く、下痢で脱水の患者さんは、ほとんど診る事がなかった。飲食に乏しく脱水状態の患者さんは多かったが。重症と思われた疾患は、約6%を占める、小児の下気道炎(気管支炎、肺炎等)の患者さんであった。39度から40度ほどの熱を出し、脱水状態で、ぐったりしている。熱さましのシロップ(座薬が少なかった)、抗生物質、気管支の薬と処方しても、内服後に吐く可能性が高い。熱が下がれば他の薬も内服できると、願うばかりだ。100mlでも点滴が出来たらと思ったが、点滴はなく、内服が出来なければ病院で注射でも、点滴でもいいから、受診してくれ、と話し、また、パキスタン育ちの体力に期待するしかなく、話しをしている自分がむなし。不満足感を残し、日本に帰ることになってしまった。

生まれた事も、喜んだ事も、苦しんだ事も、最後の力で立ち上がった事も、そして人知れず死んでいく人間のなんと多い事か。‘でも、やらなければ、何も始まらない!!’



**常勤医師
の
紹介**

氏名
診療科
出身大学
特記事項



おおほり まさあき
大堀 正明
整形外科部長
獨協医科大学
整形外科学会 認定医
日本整形外科学会 専門医
日本リウマチ学会 リウマチ医
日本脊椎・骨髄病学会 認定医
日本整形外科学会リウマチ医 認定医
日本整形外科学会脊椎骨髄病医 認定医
身障第15条指定医 肢体不自由



い で あきたけ
井出 明毅
外科部長
群馬大学
日本外科学会 指導医
〃 専門医
検診マンモグラフィ読影 認定医
日本消化器外科学会 認定医
消化器がん外科治療 認定医
日本医師会認定産業医
医学博士
身障第15条指定医 視覚または聴覚機能障害



なかがわ あきら
中川 晃
内科部長(呼吸器)
東京大学
身障第15条指定医 呼吸器機能障害



くわはら だいひこ
桑原 大彦
内科 小児科
金沢医科大学



ほんごうしんいちろう
本郷 進一郎
内科(消化器)
獨協医科大学
身障第15条指定医 肝臓機能障害



ほそむら みきお
細村 幹夫
内科(呼吸器)
秋田大学



たけうち しゅんじ
竹本 俊二
整形外科
東京医科大学



ほごしま あきら
箱島 明
内科(循環器)
東京医科大学大学院
身障第15条指定医 肢体不自由
〃 心臓機能障害
〃 呼吸器機能障害
〃 しん臓機能障害



みやた たいし
宮田 大士
外科
浜松医科大学
日本外科学会専門医
検診マンモグラフィ読影認定医



はら ともひろ
原 朋広
外科
名古屋大学



はやみず あつぎ
速水 宏樹
整形外科
東北大学

座右の銘・人生訓



越谷誠和病院 院長

よしなが けいご
吉永 圭吾 外科

東京医科歯科大学

日本外科学会 指導医
日本消化器外科学会 指導医
日本大腸肛門病学会 指導医
検診マンモグラフィ読影 認定医
日本消化器病学会 専門医
日本医師会認定 産業医
日本乳癌学会 認定医
身障第15条指定医 膀胱または直腸機能障害
身障第15条指定医 肝臓機能障害

新年明けましておめでとうございます。ここ数年めまぐるしく変化する医療情勢の中、当院もそれらに対応すべく一般急性期病棟のDPCへの移行、7：1の看護配置、療養病棟の一部を障害者病棟へ転換など様々な改革を行ってきました。時代とともに病院に求められる機能・役割は変化していきますが、病院職員一人ひとりについて考えてみれば、個人の生き方は今も昔も変わらない部分が多いのではないかと思います。

多くの人が、社会の中で生きていくにあたって、常に傍らにおいて信条や理想あるいは戒めとして座右の銘や人生訓を持っているのではないのでしょうか。私が病院職員にしばしば紹介するそのような言葉に、John F. Kennedyの以下のものがあります。

Do not ask what your country can do for you, but ask what you can do for your country.

国が自分のために何かしてくれることを期待するのではなく、自分が国のために何かできることはないか問いかけてみようといった内容です。文章の構造も平易で、内容も分かりやすく憶えやすくできています。この言葉は人間と社会の関係性についての真理であり、広い普遍性があり様々なところで当てはまります。国を私たちが働いている病院に置き換えてみたらどうでしょうか。病院が何かしてくれるのを期待するのではなく、病院のために何か自分に出来ることはないかと。周りの組織や人々が自分に何かしてくれることを期待するのではなく、自分が周りの組織や人々に対して何か役に立つことをできないかと。ものの見方が変わりませんか。

余談になりますが、Kennedyは43歳の若さでアメリカ合衆国第35代大統領に就任した後、1963年テキサス州ダラスで銃撃により暗殺されました。この事件には多くの謎があるにもかかわらず、証拠物件の公開が2039年まで制限されているため、謎が謎を呼んで未だに多くの人々の関心を引きつけています。Oswaldという犯人がテキサス州教科書倉庫から大統領を狙撃したとされており、その建物が現在までThe Sixth Floorという名の博物館としてそのまま残され一般公開されています。私が米国留学中に訪れた施設の中で最も興味深いものでした。興味のある方は訪ねてみては如何でしょうか。



越谷市環境賞「環境事業者賞」受賞しました。

真々田看護部長



当院は、平成22年1月15日付で「ECOこしがや推進事業所登録」をしました。これは、事業活動における環境配慮の取組みを自主的に宣言して登録し実践していくものです。

3年前から省エネやリサイクル活動に取り組んでおり、この実践活動を形にできればと思い、越谷市環境賞に応募しました。今回、「環境事業者賞」を受賞できとても光栄に思っています。11月14日、越谷市環境大会で活動報告を行いました。

“省エネ・リサイクルチーム”の活動や病院周辺のゴミ拾い、除草、打ち水の実施、不要な紙類のリサイクル、エコキャップ回収実績など、職員が一丸となって活動しているということが高く評価されました。また、院内に設置してあるエアコンの室外機は10アンペアに達すると制御装置が働く仕組みになるものを使用しています。この装置によってCO2や電気代が削減できました。

病院内の電気・エアコンスイッチには、職員から募集した節電イメージキャラクター「こまめちゃん」「OFFぶー」また、節電キャッチフレーズが貼ってあります。スイッチを見かけたら、気にして頂けると嬉しいです。

楽しみながら活動していくことが、職員の意識向上につながるものと思っています。これからも「病院が環境に配慮できること」を常に考え、実践していきたいと思っています。



交通のご案内



・東武伊勢崎線(日比谷線)(半蔵門線)
北越谷駅(西口)→車で7分
越谷駅(西口)→車で7分(銀座50分、上野40分)

・武蔵野線
南越谷駅→車で10分、東川口駅→車で10分
・埼玉高速鉄道(南北線直通)
東川口駅→車で10分



当院では下記の時刻にて送迎バス(無料)を運行しております。当院へのご診察・ご面会の際はお気軽にご利用下さい。(日・祝祭日・年末年始を除く)

※尚、お急ぎの方は病院西側停留所より、越谷駅行きのタローズバスが運行しておりますので、そちらをご利用下さい。(有料)

送迎バス時刻のご案内

北越谷駅西口 発		病院本館前 発	
8	40	(新)・・・新越谷駅行き (北)・・・北越谷駅行き	
9	30		
10			
11	15		
12		8	
13	※45	9	15(北)
14		10	00(新)
15	※45	11	00(北) 45(新)
16		12	
		13	(出)20(新) ※30(北)
		14	※15(新)
		15	※30(北)
		16	※15(新)
		17	※00(北) ※55(新)
		18	※40(新)
新越谷駅西口 発			
8	00		
9			
10	15		
11			
12	00		
13			
14	※30		
15			
16	※30		

●※は土曜日連休です。ご注意ください。
●途中下車希望の方はご乗車の際に運転手までお申し出下さい。

タローズバス 越谷駅西口～県民健康福祉村

越谷駅西口 発				誠和病院前 発			
県民健康福祉村行き				越谷駅西口行き			
月～金	時	土・日・祝		月～金	時	土・日・祝	
	50	6	45		53	6	43
55	40	25	10	7	00	35	50
	45	30	10	8	20	45	
	50	25	00	9	15	40	
	50	30	10	10	00	30	
	50	30	10	11	00	30	
	40	10	12	00	20	45	
	50	30	10	13	05	30	50
	50	30	10	14	05	30	55
	50	30	10	15	20	55	
	35	15	16	25	50		
	50	30	00	17	20	50	
	30	10	18	20	50		
	35	10	19	20	50		
	40	10	20	20	50		
	40	10	21	15			
	15	22	00				

無印：県民健康福祉村行き
○印：越谷誠和病院前行き



医療法人 康麗会 **越谷誠和病院**

〒343-0856 埼玉県越谷市谷中町4-25-5

TEL.048-966-2711

http://www.seiwa-amg.com
E-mail: info@seiwa-amg.com